



第 1241 回例会報告

平成 23 年 9 月 29 日(木) 晴

会長挨拶

会長 三村昌暉

未来の夢計画について

本日は「プロから学ぶ」と題するクラブ奉仕委員会の担当例会で、お客様に介護福祉のプロ、滝脇正志さんをお招きし、後ほど講話をいただきます。滝脇さん宜しくお願い致します。

今週、驚いた出来事が二つありました。一つは、火曜日に金の地金が、地金メーカーから無くなってしまった事です。これは消費者が金の暴落により一斉に買いに回った為で、当社が金の地金相場を扱って約40年になりますが、初めてのことで大変な混乱を引き起こしました。

もう一つは、水曜日に諏訪湖カントリークラブの18番ホールで、キジに襲われました。縄張りを荒らされたと思ったらしく執拗に攻撃されました。思わず、家内そっくりとってしまいました。

さて、来週はガバナー公式訪問例会です。おそらくガバナーから何らかの説明があると思われませんが、2017年のロータリー財団創立100周年に向け、ロータリー財団「未来の夢計画」が開始されます。本日、「未来の夢の概要」をお配り致しましたのでご一読いただきたいと思ひます。未来の夢計画の目的が記されております。大変大雑把な説明ですが、補助金の手続の簡素化のため、財団の補助金は、新地区補助金と、グローバル補助金の2種類のみとなります。現在は2013-2014年度の実施年度に向けた準備期間となっております。

財団管理委員会は、財団のプログラムと運営を簡素化し、ロータリー財団の使命に沿った成果を生み出し、地元レベルでの自主性を高め、財団目標の達成に必要な資金とリソースを提供するものとなると信じています。私たちの使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教

育への支援を高め、貧困を救済できるようにすることであり、これが、すなわち未来の夢計画の狙いなのです。と述べております。

詳細は、未来の夢計画のパワーポイントがネット上に公開されていますので、国際奉仕委員会にお願いして、それを活用した例会を計画する予定です。

◇幹事報告◇

【報告事項】

①本日第 4 回の理事会が開催されました。審議事項が多く真剣な討議が行われました。

10月例会プログラム

10/06 ガバナー公式訪問例会 100%出席でお願い致します。 担当 [会長・幹事]

10/13 職業奉仕月間例会 「諏訪圏工業メッセ」を見学に行きます。 担当[職業奉仕委員会]

10/20 クラブ奉仕関係 担当[クラブ奉仕委員会]

10/27「奉仕活動とは」ほか [社会奉仕委員会]

11/03 休会

【連絡事項】

①10月16日の「地区大会」は、大勢のご参加をお願い致します。参加される方には改めて連絡を致しますが

■ニコニコBOX

22名	30,000円
累計	352,000円
目標額	130万円
達成率	27.0%

■今週のことば

南三陸町復興市支援のみたまちおかみさん会の支援に行ってきました。復興は並大抵ではありません。

近江・蒲池・長崎・御子柴・溝口

■出席報告

会員数	33名
出席対象	33名
出席者数	25名
出席率	75.7%
前回修正	90.0%

■次回のプログラム

10月13日午前11時30分
諏訪文化センター
2F会議室に集合昼食
「諏訪圏工業メッセ見学」
職業奉仕委員会



岡谷観光の中型バスにて、午前 6:40 「(株)ヤマト」様駐車場を出発します。

②都筑ガバナーのご提案により一人・年額 5000 円程度をめどに「震災支援募金」にご協力お願い致します。

【受領文書】

ウィークリー＝諏訪 RC

第 1241 回例会

クラブ奉仕委員会

「プロに学ぶ」 ～あなたの老後、考えていますか～

講師 介護福祉士 滝脇正志

本日の例会は、高齢者向け賃貸住宅 介護終身型対応施設「カーサ・デ・ソル湖浜」館長の滝脇正志さんを氏をお迎えし、介護の実際の話をお聞きしました。会長をはじめ介護の現場にいる会員も多く、身につまされる有意義な例会でした。

1、高齢者の生活

①居宅(住み慣れた家)で生活を送り、さまざまな介護援助を受ける。多くの方が希望している老後のあり方です。

1) 医療援助の種類
地域のお医者様による往診、ヘルパーさんによる訪問看護、ヘルパーさんによる訪問リハビリなどがあります

2) 介護援助の種類

ヘルパーさんによる訪問介護は一般的ですが、自宅の部屋で受けられる訪問入浴などもあります。また送迎サービスを利用してデイサービス、デイケアなども受けられます。

②施設の生活(養老院、老人ホーム)で生活を送りさまざまな援助を受ける

一昔前の施設は、病院の発想から大部屋多床のものが多かったが、現在は大変改善されてきています。

1) 介護保健施設

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

介護老人保健施設

介護療養型医療施設などがあります。

2) その他の老人施設

介護付有料老人ホーム(外部・内部)

高齢者専用賃貸住宅(適合)

高齢者住宅

私が勤めるカーサ・デ・ソル湖浜は高齢者向け賃貸住宅、介護終身対応型施設という位置づけです。平たく言うと高齢者の個々の家のすぐ近くに



ヘルパーのステーションがあり、介護認定のある人は介護保険を利用して、ない人は介護保険外で有償無償の介護サービスを受けるという施設です。

2、自分が望む老後の生活の形を良く考える
役所の保健課、社会福祉協議会、地域包括支援センターなどによく相談をする
介護度(要支援、要介護)を認定してもらい支援を受ける
どの場合も自己選択、自己決定が大切です。

第 23 回ライライン長野

新世代奉仕委員会 高林委員

国際ロータリー第 2600 地区第 23 回ライラが 9 月 24 日、25 日の二日間、長野東ロータリークラブのホストにより、テーマ「つながろう 心ひとつに 拓こう あらたな未来」のもと 100 名の若者(一般参加者 61 名、信大生 11 名、米山奨学生 13 人、ローターアクト 15 名)が参加し、ホテル国際 21 を会場に開催されました。

基調講演は「不都合な真実を超えて～私たち一人ひとりができること」と題

して環境ジャーナリストで翻訳家の枝廣淳子氏の示唆に富んだ話を拝聴しました。社会の求めるものは、時代と共に変化すると前置きしたうえで、地球環境の現状、エネルギー問題、温暖化防止対策に触れ「エネルギーの 84%を化石エネルギーに依存している日本は、既にピークオイルに達している。これからは、エネルギー需要を減らしつつ中長期的には、自然エネルギーにシフトすべきであり、エネルギーも食品と同様に地産地消型が望ましい」と話され又私たち一人ひとりができることとして「地球から学び、自分の心に耳を傾け、自分の頭で考え、そして自ら発信することである」と結ばれました。

ライラに参加した若者達が地域において素晴らしいリーダーシップを発揮されんことを期待します。



ライラでの都筑ガバナー挨拶

過日骨折のため入院していた植松会員が無事退院されました。おめでとうございます

